

令和4年度
推薦入試・小論文検査

問題用紙
(50分 / 600字)

開始の合図があるまで、問題用紙の中を見てはいけません。

問題用紙、解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。

解答用紙は、横書きで使用してください。

試験中に印刷の不鮮明な箇所等があった場合は、手を上げて試験監督に知らせてください。

試験終了後、解答用紙と一緒に問題用紙も回収します。

受験番号	氏名

【問題】 佐藤家の今夜の夕飯は、すき焼きです。牛肉をスーパーで買ってきました。

プラスチックパックに入っているの、買い物バックに入れるにも、さらに家で冷蔵庫に保存するにも便利です。しかし、料理後のプラスチックパックはすぐに「要らないもの」になり、やっかいな廃棄物となってしまいます。



そこで、容器包装のプラスチックの使用について、次の2つの資料に基づき、あなたの考えを600字以内で述べなさい。



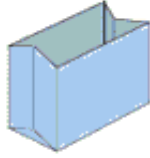
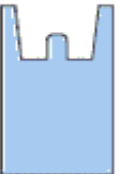
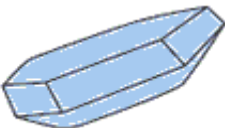
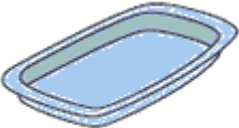


資料1は、「容器包装プラスチックの利点」について

資料2は、「容器包装プラスチックによる海洋汚染」について

【資料1】 プラスチックの主な長所

- ・複雑な形でも効率的に大量生産でき、コストダウンが図れる。
- ・金属や陶磁器に比べて軽く、丈夫である。
- ・酸やアルカリ、さらに油にも強く、さびたり腐食することがない。
- ・透明性に優れ、着色も容易なので、明るく美しい製品が作れる。
- ・酸素や水分を通しにくいので、微生物の汚染から食品を守ることができる。

プラスチックの特徴を生かした生活用品 ()は普及年代

	むかし	いま
カップ麺容器	陶器	発泡ポリスチレン(1970年代)
		 <ul style="list-style-type: none"> ・軽くて持ち運びに便利 ・割れにくい ・熱が伝わりにくい
レジ袋	紙	ポリエチレン(1970年代)
		 <ul style="list-style-type: none"> ・持ちやすい ・破れにくい ・水に強い
トレイ	木・竹皮	ポリスチレン(1970年代)
		 <ul style="list-style-type: none"> ・水に強い ・衛生的 ・色や形を自由にできる
ボトル	ガラス	ポリエチレンテレフタレート(1982年)
		 <ul style="list-style-type: none"> ・軽い ・割れにくい ・再キャップができる

【資料2】



現在、世界の海には 1 億 5,000 万トンのプラスチックごみが存在し、全世界で毎年 800 万トンのプラスチックごみが海に流入していると言われる。これらの一部は海岸に流れ着き、漂着ごみとして景観を害し、また海洋生物による誤飲や絡まって死亡するケースなど生態系への影響、我々人間の食生活にも関わる問題となっている。